



懇談会に出席した徳大広報モニターの皆さん

広報モニター懇談会開催

徳大広報モニター懇談会が、7月23日(月)事務局第1会議室で開催され、モニター7名と、本学から渋谷広報委員長、石井広報編集委員長他11名が参加した。

懇談会では、7月号からリニューアルした編集方法について好意的意見が多かったが、内容はまだまだ堅い印象が強く、読者が広報の発行を待ち望み、楽しみにするようになった。

て欲しいとの要望があった。

また、広報が発行されたことを学内掲示板に張り出し、学内周知する方法について提案があるなど、有意義な懇談会となった。

大学開放実践センターの新しい風と共に

大学教育の充実へ向けて始動

大学開放実践センターでは、01年10月1日から、現在の8人の教官に加え、医療技術短期大学部所属の共通教育の教官5人を迎え、高等教育の研究開発などの機能を担うことになった。これまでの大学開放や生涯学習の実践・研究に加えて徳島大学の教育活動の充実に向けて活動を展開する。

徳島大学秋冬公開講座始まる

「あなたも公開講座の森を歩いてみませんか」をキャッチフレーズに社会・文化、科学・技術、情報技術、健康・スポーツ、芸術、語学・海外の6分野53講座がオープンした。全講座の詳細や大学開放実践センターの最新情報はインターネットで手軽に見ることができる。
アドレスは

<http://www.cue.tokushima-u.ac.jp/>

つる。

大学開放実践センターのCIEマーク決定



島の頭文字Tを配置して、育ち、伸び行くセンターのイメージを圖案化したもの。今後はこのマークをさまざまな機会に使用する予定である。

受講者中心のセンターづくりへ

これまで以上に受講者の方々が利用しやすいセンターとなるよう、レイアウト変更を行った。これによって①受講者用図書室の整備とインターネットパソコン利用・ビデオライブラリ閲覧、②印刷製本室の機器及び機能の充実、③フィットネス室とシャワー室の連携使用、④パソコン利用による教室案内の稼働、⑤磁気カードによる出席管理、⑥ロビーのアメニティ向上が図られた。

センター

のマークを次のデザインに決定した。大学開放実践センターの英文名称の略号CUEに徳